

# 傷の中からの花

karinomaki

## 子供を産むこと

---

私は未婚者で、子供を産んだことが一度もありません。

でも、子供ができるような、際どい行為をしたことは、過去にあります。

生理が止まった私は真剣に悩みましたが、子供が産まれるということからは、そのとき完全に逃げていました。

私は、精神病患者で、大量に薬を服用しており、子供が産まれるとしても、正常に子供はまず産まれないでしょう。最近まで入院治療しており、退院したら、誰かに犯されてしまうという妄想がありました。

私は女のひとの正しい生き方から逃げていたのです。

## 宝物

---

子供という、女のひとの最大の宝物を持つ人生から遠くはなれていた私は、人生の宝物とはなんだろうかと真剣に考えてみました。

しかし、どう考えても、それは、物質ではないのです。それでは精神かということ、それも違うことが最近わかってきました。

いちばん大切なひとの宝物・・・それは、「ひと」なのです。

だから、間違いなく、子供は宝物なのです。

## 宝物を探す

---

それでも、独り身で生きている私は、宝物をいつも探しています。最近の宝物、それは、好きな人を思って涙を流す時です。

夕焼けが美しい時間になると、私はたいてい泣いています。大好きな人への称賛と、一緒に生きられない悔恨が押し寄せて・・・。

私がこの先妊娠する確率はほぼありません。私は好きなひとが、あの世とこの世をあわせて三人もいる、この世ではあり得ない恋愛をしています。

しかし、私を泣かせているのは、あの世の好きな人二人ではなく、この世で大好きな人でした。

私は、この世で宝物が欲しいといつも願っています。ついふらふらと子供をつくってしまうかもしれないなと思えてきました。

人が大切とわかって、独り身がつらくてたまらなくなりました。しかし、もし子供ができたら、たとえ障害を持っていようとも、私は独りぼっちじゃなくなります。

## 宝物2

---

私は独りぼっちで生きてきました。わたしの宝物は、物でした。しかし、人が大切とわかった私は、殻を抜け出しました。

以前、子供ができることから100%逃げていた私を思い出します。

今、自分を誇らしく思います。

子供のできない人生、でも、子供がいたら宝物になる・・・それは、私が物に囲まれる孤独を抜け出させてくれる考え方でした。

好きなひとを失っても、シングルマザーで子供を育てる気持ちがわかります。

私には子供がいません。でも、もう宝探しは控えめにしておきます。何が大切かはっきりわかったから。

大切なのは、自分を思ってくれる周りのひと・・・それがこの世の真理ですよ。